富山市科学博物館
TOYAMA SCIENCE MUSEUM

富山県初記録のイマニシガガンボダマシ

著者	根来 尚
雑誌名	富山市科学博物館研究報告
号	33
ページ	101
発行年	2010-03-15
URL	http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&item_id=913

富山市科学博物館研究報告第33号，pp.101；(2010)

短　報

富山県初記録のイマニシガガンボダマシ*

根来　尚
富山市科学博物館
939-8084富山市西中野町1-8-31

New Records of *Trichocera imanishii* in Toyama Prefecture

Hisashi Negoro
Toyama Science Museum
1-8-31 Nishinakano-machi, Toyama 939-8084, Japan

イマニシガガンボダマシ，*Trichocera imanishii* (Tokunaga, 1938) は，ガガンボダマシ科中唯一短翅の種として，また，冬季雪上を歩行する「ユキムシ」の類として知られた双翅目昆虫であるが，記録された産地は少なく，基産地である新潟県笹ヶ峰 (Tokunaga, 1935) の他，新潟県黒川（馬場，1990; Dahl, 1992)，長野県菅平高原（鳥居，1990)，長野県東部町地蔵峠（西尾,1995)，長野県立科町南平（西尾，1995)，同雨境峠（西尾,1995)，群馬県嬬恋村（西尾，1995・1998)，栃木県那須町（中村，2002）で記録されているのみである。しかし，本種はさほど分布の限られた種ではないようで，青森県から岐阜県までの山地で広く分布する様である（中村，私信)。

本種が富山県内でも確認されたので報告する。あわせて，長野県内での採集記録も報告しておく。採集は，全て根来による。

1．富山県立山町七姫平，2004年1月18日，１♂。
2．富山県南砺市平村梨谷，2009年1月8日，１♂１♀。
3．富山県南砺市上平村楮，2008年1月5日，１♀。
4．長野県駒ヶ根市駒ヶ根高原，2004年2月10日，１♀。

いずれも，雪上歩行（走行と言うべきか）中の個体であって，晴天時の10時から2時の間であった。

各地の丘陵地から山地で積雪期の初期，晴天時に雪上を探索することで，より多くの記録が期待できるものと思われる。

栃木県立博物館の中村剛之博士には，本種について種々ご教示いただくと共に文献をいただいた。厚くお礼申し上げます。

文　献

馬場金太郎，1990。イマニシガガンボダマシ採集の備忘。越佐昆虫同好会々報，(70)：7。

Dahl, C., 1992. *Kawasemyia*, an invalid genus and Kawasemyiinae, an invalid subfamily of Trichoceridae (Diptera, Nematocera). Acta Zool. Cracov., 35(1): 67-71.

中村剛之，2002。那須御用邸附属地の双翅目。「那須御用邸の動植物相」（栃木県立博物館）：167-178。

西尾規孝，1995。イマニシガガンボダマシの分布記録（ハエ目，ガガンボダマシ科)。New Entomologist, 44 (1, 2)：35。

西尾規孝，1998。読者のフォト「イマニシガガンボダマシ♀」。インセクタリウム，35 (7)：18。

Tokunaga, M., 1935. Three new crane-flies from Japan. Annot. Zool. Jap., 15: 194-198.

鳥居隆史，1990。イマニシガガンボダマシ菅平に産す（双翅目，ガガンボダマシ科)。越佐昆虫同好会々報，(70)：5-6。

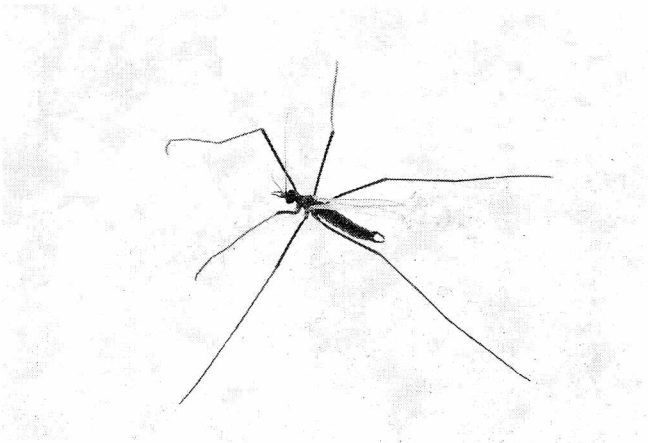


図１　雪上歩行中のイマニシガガンボダマシ♂：南砺市平村梨谷、2009年1月8日（根来　尚）

＊富山市科学博物館業績第390号